

住宅改修・事例紹介 100

はんどで施工した事例をご紹介します。
ぜひ、参考資料としてお役立て下さい。



和風住宅の砂壁に手すりがほしい

このようなことでお困りでした

和風（木造）住宅に一人で暮らしているE様は、転倒して骨折した経験があります。以来、転倒に対する不安があり、とても慎重に歩いておられました。屋内は壁伝いに移動していますが、1日に何度も往復している廊下は、壁伝いでは少し不安な様子。そこで、「廊下を安全に移動できるように、手すりをつけてほしい」とご相談いただきました。



E様（女性）80代
要介護1

両変形性膝関節症、骨粗しょう症により歩行が不安定な状態です。屋内移動時は壁を伝って移動しておられます。

Before & After

手すりの取り付け

廊下を移動する際、掴まるものがなく不安だったE様。“砂壁だから手すりの取り付けは無理だろう…”と、なかば諦めておられました。そこで、イレクター製の手すりと専用ブラケットをご提案。強度も十分な手すりを取り付けました。



POINT

階段や長い廊下などで木製手すりを取り付ける際は、たわみ防止や強度確保のため途中にブラケットという金物（写真右）を使用します。今回は、強度が優れたイレクター素材の手すりを付けました。見た目もスッキリ！



使用した商品

◆矢崎化工(株) テネシスシリーズ



イレクター製
手すり φ35mm

イレクター手すりは、スチール（鋼材）パイプの表面にプラスチックをダブルコーティングした軽くて丈夫なパイプです。パイプを握った時にたわみが少ない為、安心してご使用いただけます。



エンド
ブラケットAC

【改修費用の目安】

約 15,000 円

現場の状況や部材等によって変動します。

施工後の感想

昔の住宅に多い砂壁。そんな砂壁に手すりを付けるって、どうやるの!?!と疑問でしたが、見たいは木製としか思えないイレクター手すりを付けてもらいました。すごくしっかりした手すりだったのでビックリ！これで廊下を歩くのも安心です♪



お気軽にお問い合わせください



【できる】がひろがる笑顔にかわる

◆株式会社はんど

0120-416507

◆下関営業所

0120-416566

◆山口営業所

TEL 083-995-2060

◆北九州営業所

TEL 093-932-6608

発行 2020年7月